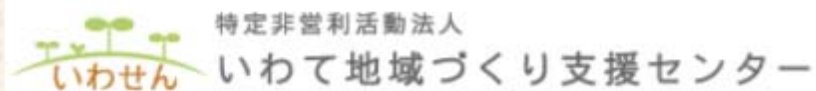


# 地域運営と中間支援と人材育成

いわて地域づくり支援センター  
若菜 千穂

1



TOP PAGE  
トップページ

INFORMATION  
センター紹介

WORKS  
活動紹介

STAFF  
スタッフ紹介

ACCESS  
アクセス

CONTACT  
お問い合わせ

地域づくりに取り組む中間支援組織という  
専門能力を究める。



## 地域づくり支援センターとは

地域づくりは主体の私益のためではなく、公益性を帯びている必要があり、そのためには、住民、行政、NPO企業といった多岐にわたる主体が対等なパートナーシップを築く必要があります。しかし、真に対等なパートナーシップを構築するためには、地域コミュニティと自治能力の再生に加えて、地域づくりに関する専門知識、人材育成など克服しなければならない様々な課題が残されています。そのため、こうした主体間をバランスよく調整し、地域づくりを円滑にすすめる中間支援組織が必要です。

いわて地域づくり支援センターは、持続的な地域づくりを進めていくための中間支援組織として、地域づくりに関する啓発、提言、人材育成等の支援活動を行う組織です。



廣田 純一（代表理事・理事長）

岩手大学農学部名誉教授。現場大好き！実践大好き朝から晩まで元気に走り回っています。

[詳細プロフィール](#)



若菜 千穂（常務理事）

広田先生が師匠。公共交通が専門分野。北海道からIターンしてきた明るい2児のママ。

[詳細プロフィール](#)



吉村 彩（デザイナー）

広田先生が師匠。ビジュアルデザイン担当真面目が取り柄。デザインの他経理や総務も担当。

[詳細プロフィール](#)



阿部 千秋（事務局員）

自然と共に生きる生活が好き。地産栽培や自然食に挑戦したりしています。

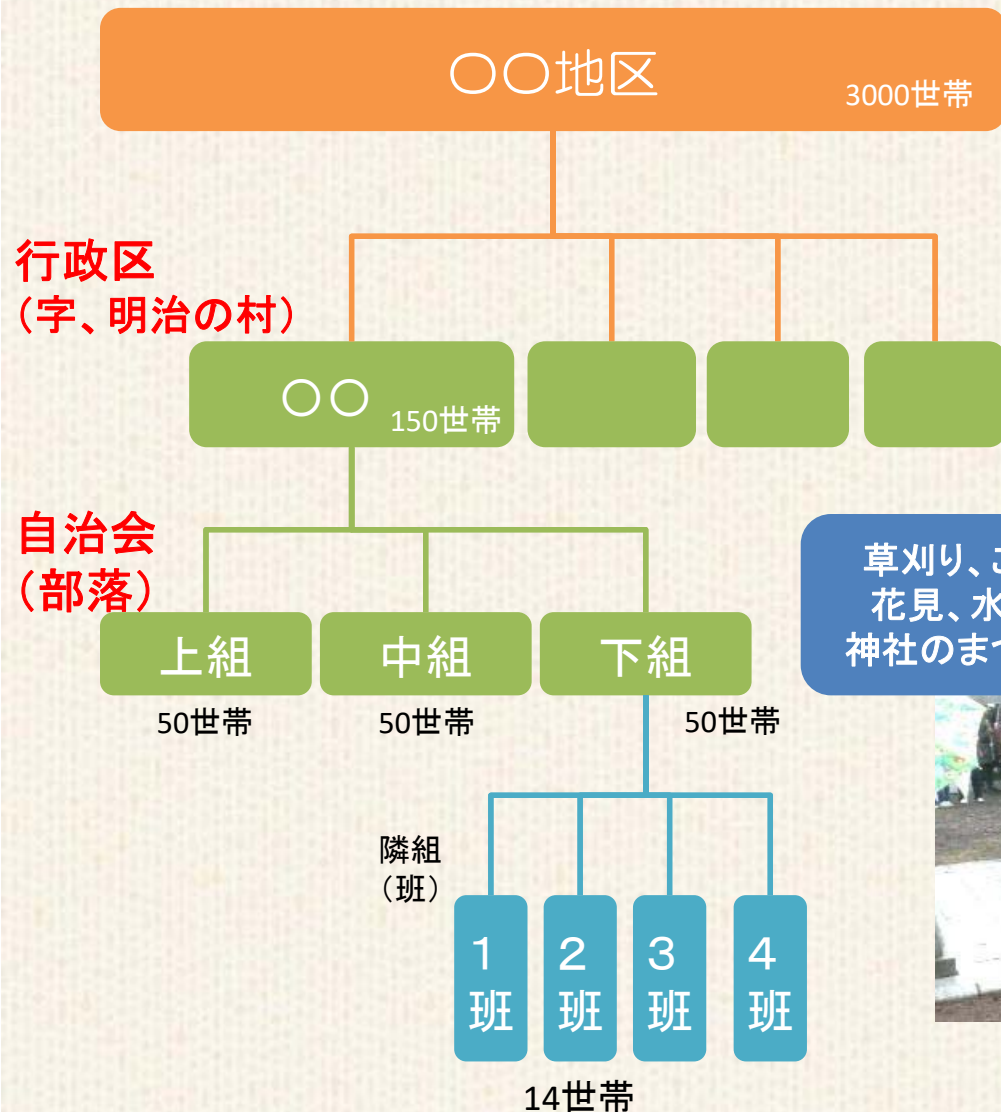
# 私が住む花巻市

2



# 地域運営とは ～地域の現状～

地区公民館区域、小学校区域（地域運営組織）



地区民運動会  
敬老会  
地区文化祭



小学校で行われる地区民運動会  
地区のJA閉店により継続危機

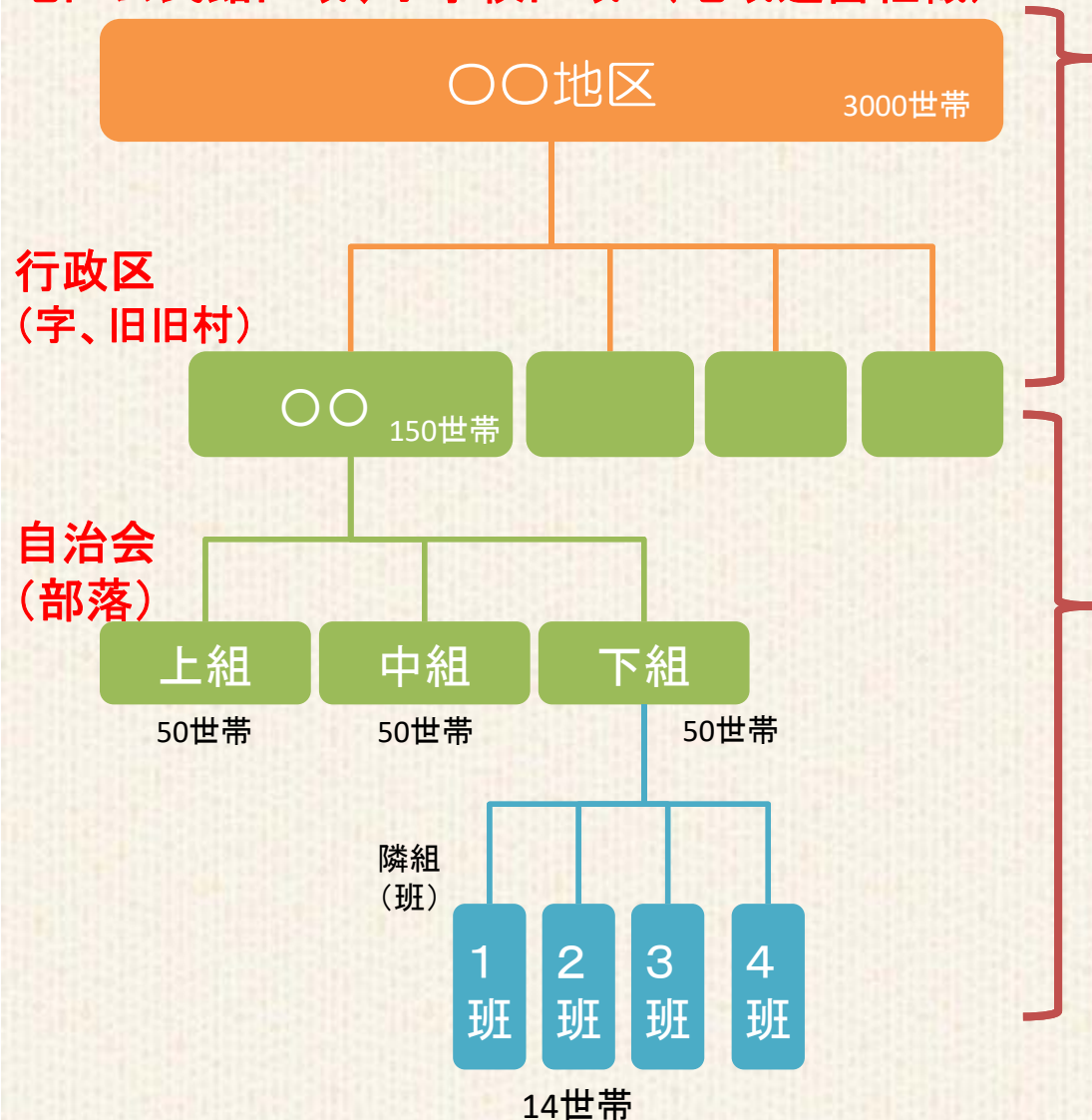
草刈り、ごみ出し  
花見、水路掃除  
神社のまつり など



田力の稲荷神社の火防災  
なぜか、女子の舞がある

# 地域運営とは ～地域の現状～

## 地区公民館区域、小学校区域（地域運営組織）



## 組織の形骸化

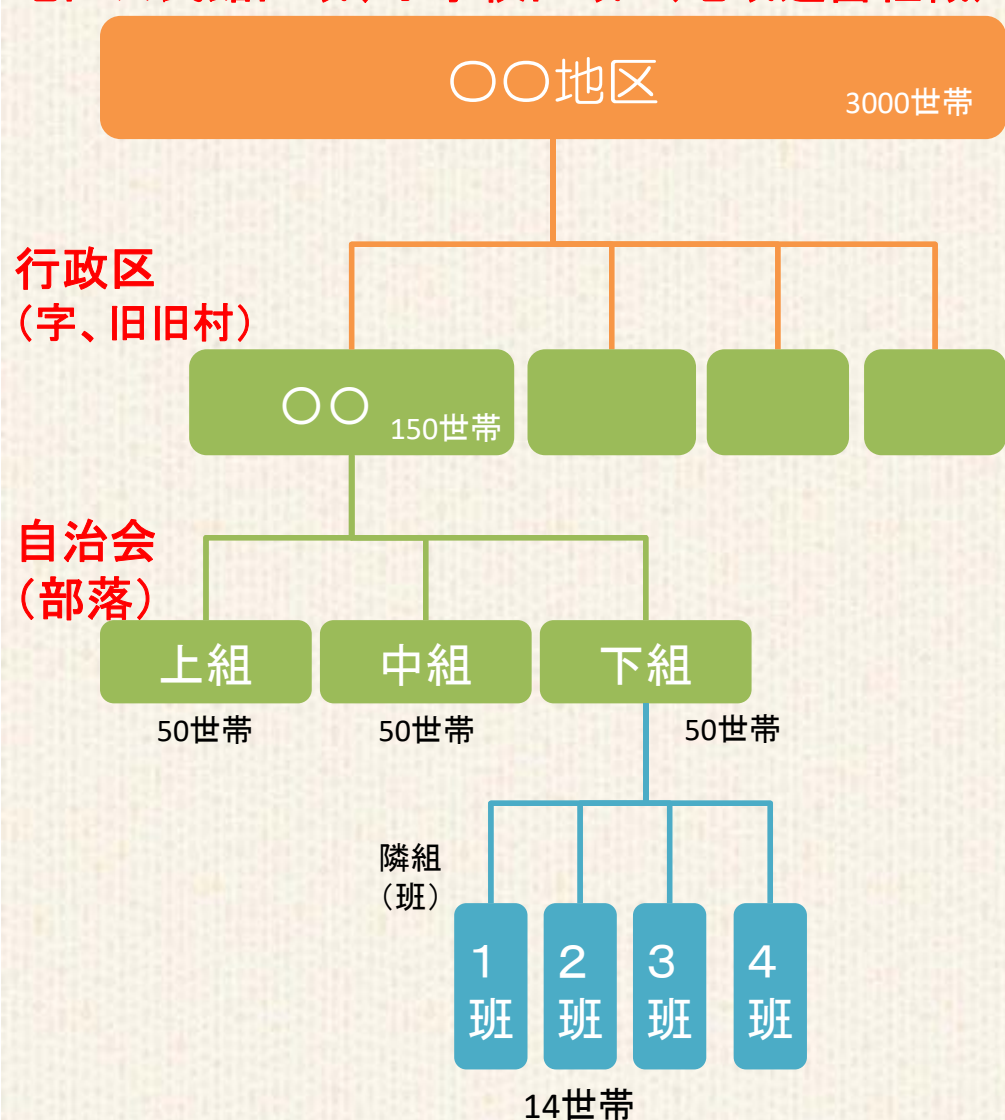
- 若者が参加しない
- 一部の役職が忙しい
- 事業のマンネリ化
- 事務局に任せすぎ
- 理事しかいない(事業実施者がいない)

## 従来の住民自治の弱体化

- 行事や事業は最低限まで減少
- 自治会長・班長が回せない
- 草刈り、除雪が集落内ではできなくなってきた
- 農地の維持管理をこの単位でやるのも「あと5年が限界」

# 地域運営とは ～地域づくりの方向～

## 地区公民館区域、小学校区域（地域運営組織）



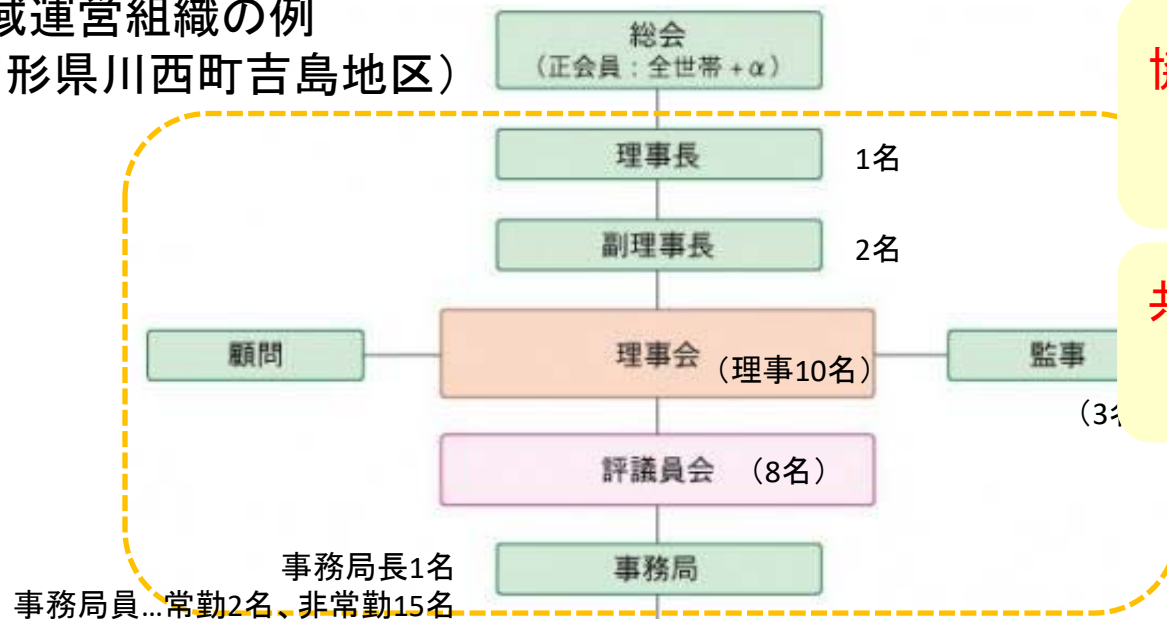
## 地域運営の仕組みづくり

- **新しい対話の習得**  
誰でも参加できる組織  
(ワカモノ、女性、ヨソモノ)  
対話による実行(トライ&エラー)
- **既存組織と行事の整理と強化**  
(老人クラブ、婦人会など)  
何を目的とした組織なのか  
次の世代にこのままで引き継げるか

## 住民自治の強化

- **必要な活動、機能の維持**  
必要な活動の再点検、再認識  
(防災、防犯)  
共同作業をどう維持するか
- **人を知る、顔を知る**  
どこにどんな若者がいるか、戻って来たか  
親子セットで顔が分かるか  
若者の興味、特技を知っているか

## 地域運営組織の例 (山形県川西町吉島地区)



**協議部門と事業部門を分ける**  
やりたいことをやりたい人がやれる  
若者、女性も参加しやすい仕組み

**共同事業以外もやる**  
自治会とは違うという理解  
そのための合意形成の仕掛けが必要

### ○ 活動・事業一覧

- 自主防災組織事業
- 介護予防と生涯学習事業
- 地産地消・交流事業
- 地域環境保全運動
- 子育て支援・青少年健全育成事業
- 講習会・研修会
- 地域のスポーツ拠点づくり
- 地域まつり活性事業

**商店の運営**  
ガソリンスタンド運営  
スクールバス運行  
学童保育経営などなど



# 中間支援とは ～いわせんの仕事～



7月27日  
秋田県湯沢市内の地区を事前調査



7月28日  
岩手県奥州市内の地区センター長らとの相談

地域診断  
(関係者分析)

対話による  
計画策定と実践

- ・地域の現状、関係者の診断
- ↓
- ・プロセスの提案
- ↓
- ・対話(ワークショップ等)による計画づくり
- ↓
- ・組織の見直し、若者の組織化
- ↓
- ・ゆびとまれ方式での事業の実践

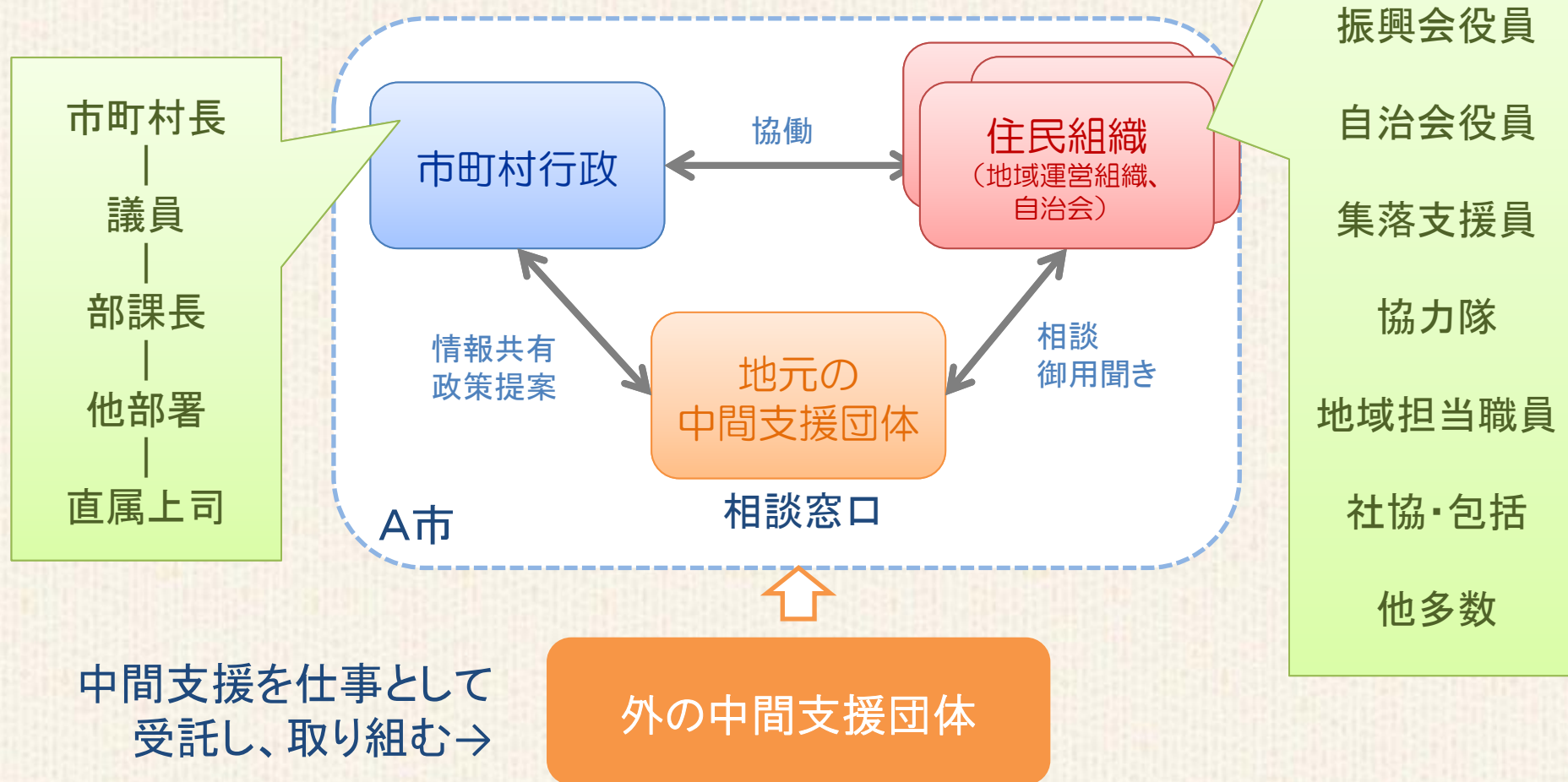


# 中間支援機能とは

□ 弱いところはどこか、強いところはどこか



□ その地域に合った関係体制は？ 構築のプロセスは？



# 基本的ないわせんの支援プロセス

## □ “3年一区切り”で引き受ける

第0段階 市町村の覚悟の確認

第1段階 対話によるビジョンとアクションの絞り込み(地域計画の策定)

第2段階 地域計画に合わせて組織と運営方法を見直す

第3段階 実践をしてみる → 1年終わったらふりかえり(対話)、評価する

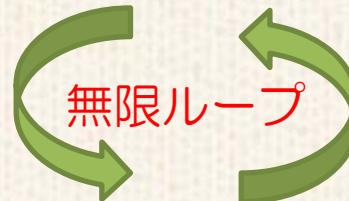
第4段階 また、実践をしてみる

最近、条例や指針策定の仕事も増えてきました。

3  
~  
4  
年



対話



実践



